絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

舳倉島が県内唯一の生育地であるとともに、国内での南限分布地である。(現況:R-)

形 態

Rubia jesoensis (Miq.) Miyabe et Miyake

茎は直立して高さ20~60cm、4稜があり、葉の裏面中助とともに下向きの刺がある。葉は4枚輪生し、披針形で先は尖り、長さ3~8cm、幅0.4~1.5cm。

国内分布

北海道、本州(北陸・東北地方)。

県内分布

舳倉島・七ツ島植物小区系。

生態など

多年草、花期は6~7月。

生育環境

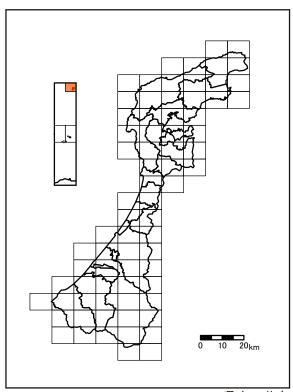
海近くの湿った草原。

危険要因

草地開発、土地造成、踏みつけ、産地局限。



小野ふみゑ・2008年6月8日・輪島市



県内の分布